

11月9日(日)

令和八年度 公募制自己推薦(AO型) 入学試験問題

院友子弟等特別選考入学試験問題

社会人特別選考入学試験問題

文学部 日本文学科

筆記試験

―注意事項―

- 1 問題は3ページ、解答用紙は1枚である。
- 2 解答はすべて別紙解答用紙に縦書きで記入すること。
- 3 試験時間は90分である。
- 4 試験時間中に指定の古語辞典を参照することができる。

D11A・M11A・Q11A

省略の箇所は、著作権の都合上省略しています。

このページには問題はありません。

次の文章【A】は『土佐日記』の一節で住吉あたりを航行している折のものであり、文章【B】は『竹取物語』の一節で大納言が龍の頸の玉を求めて航海している折のものである。これらを読んで、後の問いに答えなさい。

【A】

省略

【B】

省略

省 略

問一 傍線部(1)はどのように読むか、理由を含め八〇字以内で説明しなさい。なお、句読点や記号は字数に含める。以下同じ。

問二 傍線部(2)の文が文中で果たしている役割について、直前の和歌の内容をふまえて、一五〇字以内で具体的に説明しなさい。

問三 傍線部(3)と傍線部(4)に示されている「神」の性格の違いについて、一〇〇字以内でわかりやすく説明しなさい。

問四 傍線部(5)はどのようなことを述べているか、一〇〇字以内でわかりやすく説明しなさい。

問五 文章【B】における大納言の言動および心情の変化について、二五〇字以内で具体的に説明しなさい。

問六 文章【A】と文章【B】に共通して、楯取はどのようなものとして描かれているか、二〇〇字以内で具体的に説明しなさい。

